

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダルコスチュームⅡ		ブライダル・ホテル学科/ 2年	2022/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	神内 朋子
授業の概要				
婚礼衣裳業界にかかわるプロとして知っておきたい洋装、和装の専門知識の再確認、接客に必要な実技の習得。また、ドレスコーディネーターと関連深い美容、花の基礎知識を学び、トータルコーディネーターが提案できるようになる。				
授業終了時の到達目標				
接客の一連の流れ、トータルコーディネーターのアドバイスが出来るようになる。				
実務経験有無		実務経験内容		
有		コスチュームアドバイザーとして2年、ブライダルプランナーとして式場で6年の経験あり。企画や、数多くの婚礼を手掛けてきた。 国家検定の試験官も務めている。		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	婚礼衣裳業界 新婦衣裳(洋装)	婚礼衣裳業界 ドレスコード、ドレスのデザインディテール		
2		サイズ 素材と装飾 体系別衣裳アドバイス マタニティ対応		
3	ペアワーク	学校のドレスのデザインディテール発表 聞き取りと提案		
4	新郎衣裳(洋装)	小物、ブーケ 新郎衣裳の種類 サイズ、持ち物		
5	フィッティング	ドレスと新郎衣裳のフィッティング 実技		
6	コーディネーター	和装の種類、生地と意匠、文様 衣裳の種類と各部位の名称		
7	新婦衣裳(和装)	和装の種類、生地と意匠、文様 衣裳の種類と各部位の名称		
8	ペアワーク 列席者の衣裳	和装のフィッティング 提案 留袖・モーニング		
9~ 10	立ち居振る舞い	新郎新婦の美しい立ち居振る舞いアドバイス アテンド実践		
11	接客ロープレ準備	アンケート作り		
12	接客ロープレ	なごみ接客～衣裳提案～試着～コーディネーター		
13	貸衣裳店におけるドレスコーディネーターの実務	お直し・メンテナンステクニク		

回	テーマ	内 容		
14	貸衣裳店におけるドレスコーディネーターの実務	ディスプレイ技術 商品管理		
15	期末試験	実技 ・ 筆記試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
日本のドレスコーディネーター 育成プログラム		出席率 実習・実技評価 ペアワーク 期末試験	10.0% 40.0% 40.0% 10.0%	次回の指導内容を踏まえてテキストを用いて指導する。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダルプロデュースⅠ		ブライダル・ホテル学科/ 2年	2022/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	楠本 千草
授業の概要				
県内で実際に行われている結婚式及び披露宴の振興の作り方・進め方				
授業終了時の到達目標				
結婚式と披露宴の意義を習得し、模擬挙式、オリジナルウエディングを成功に導く				
実務経験有無		実務経験内容		
有		司会業として30年、機転を利かせた司会のテクニックやブライダルプランニングを実務経験を生かして的確に指導する。		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1~ 3	結婚式・披露宴について	現在最も施行されている演出などについて		
4~ 7	結婚式	キリスト教式・神前式を織り交ぜた人前式のプランニングの仕方、進め方		
8~ 10	模擬挙式プランニング	オリジナルの模擬挙式のプランニング		
11~ 13	模擬挙式リハーサル	プランに従って、進行をリハーサル		
14	式場見学	実際の式場を見学し、現役プランナーから話を聞く		
15	レポート制作	オリジナルのプランニング制作とプレゼン		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
配布資料による		出席率 授業態度 課題・レポート 実習・実技評価	10.0% 20.0% 50.0% 20.0%	次回の指導内容を踏まえてテキストを用いて指導する。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダルプロデュースⅡ		ブライダル・ホテル学科/ 2年	2022/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	選択	楠本 千草
授業の概要				
県内で実際に行われている結婚式及び披露宴の進行の作り方・進め方				
授業終了時の到達目標				
結婚式と披露宴の意義を習得し、模擬挙式、オリジナルウエディングを成功に導く				
実務経験有無		実務経験内容		
有		司会業として30年、機転を利かせた司会のテクニックやブライダルプランニングを実務経験を生かして的確に指導する。		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1~ 5	披露宴	コロナ禍で変化する披露宴の形式 オンライン、リモートでの披露宴のしかたなど		
6~ 11	オリジナルウエディング企画	新郎新婦のご要望に応じた企画を考える		
12~ 14	話し方	司会を想定した、話し方の実践		
15	オリジナルウエディング振り返り			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率 授業態度 課題・レポート 実習・実技評価	10.0% 20.0% 50.0% 20.0%	【準備学習】次回の授業内容を踏まえて準備・予習する。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
就職実務		ブライダル・ホテル学科/ 2年	2022/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	南 敦子
授業の概要				
就職関連書類作成 自己PR作成、発表 面接練習 グループワーク				
授業終了時の到達目標				
1. 間もなく始まる就職活動に向けて志気を高める 2. 就職活動に必要な心構えをしっかりと持つ 3. プレゼンテーションがうまくいくよう、立ち居振る舞いから応用内容までの完成を目指す				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内 容		
1	動機づけ			
2	挨拶 立ち居振る舞い・面接ロープレ			
3	学科プログラム			
4	学科プログラム			
5	学科プログラム			
6	グループワーク	NASAゲーム		
7	学科プログラム			
8	面接練習	自己PR発表		
9	面接練習			
10	グループワーク	グループディスカッション 千本ノック		
11~ 14	模擬面接			
15	グループワーク	グループディスカッション		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
就職の手引き		授業態度 課題・レポート	60.0% 40.0%	次回の指導内容を踏まえてテキストを用いて指導する。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
社会人基礎講座Ⅱ		ブライダル・ホテル学科/ 2年	2022/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	8回	1単位(16時間)	必須	南 敦子
授業の概要				
3KAN教育の後半として、就職活動を通して社会人に必要なスキルを身につける				
授業終了時の到達目標				
1)3KAN教育(1.自己効力感 2.成長実感 3.学び続ける習慣)により企業が求める人材を育成する 2)基礎学力、専門知識を将来社会において発揮することができるための汎用的能力の育成 3)目標を設定し管理することによって、自己成長を実感させ、将来設計ができるようになる				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
【準備学習】 次回の授業内容を踏まえてテキストを用いて予習する				
回	テーマ	内 容		
1	就職活動の動きを知る	1. 就職活動の動き 2. 求人票の見方 3. 企業訪問 4. 就職試験 5. 企業が欲しい人材 6. 自己分析		
2	実社会をシミュレーション(疑似体験)	①PDCA 社会人に求められるもの ほう・れん・そう → かく・れん・ぼう 5W3H ②PDCA 学習における『PDCA』 日常における『PDCA』 新社会人における『PDCA』		
3	実社会をシミュレーション(疑似体験) 討論(聴く、考える、話すの訓練)	ディスカッション (インバスケット思考)		
4	就職や社会におけるSNSの活用	(前半) 1. SNSとはどのようなものか 2. SNSを利用した就職活動の方法例 3. SNSの利用を誤った場合の失敗例 (後半) ・著作権とは? ・肖像権とは? ・SNSへ画像や動画を投稿する際の注意点		
5	人と人が力を合わせて、問題解決する (グループワーク)	～聴く力をつけ、いい質問をする～ 1. グループワーク 2. Win-Winの関係 3. 7つの習慣		

回	テ ー マ	内 容		
6	働くことの基礎知識～労働・給与・税金～	給与計算の基礎知識 <ul style="list-style-type: none"> ・ 給与に関する法律 ・ 給与支払いの5原則 ・ 給与明細の見方 ・ 残業時間の計算 ・ 法定労働時間と変形労働時間制 ・ 残業時間を計算する ・ 時間外労働の割増率 ・ 税金について 		
7	新聞の読み方	①仕事に必要な基礎能力とは ②基礎能力向上に新聞がなぜ役立つか ③新聞と他メディアの違い ④慣れない新聞の読み方 ⑤1日10分で基礎能力のトレーニングになる新聞の使い方		
8	就職するにあたっての準備や心構え	①徳島県の世代別平均年収 ②徳島県の生涯賃金 ③学生と社会人の比較		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率	100.0%	次回の指導内容を踏まえてテキストを用いて指導する。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
レストランサービス技法 I		ブライダル・ホテル学科/ 2年	2022/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	角 知美
授業の概要				
1年次で学んだことを基礎に、国家資格検定対策とレストランでの接客全般、結婚披露宴でのサービスの役割と心得を体得する。				
授業終了時の到達目標				
HRSレストランサービス技能検定の筆記試験対策を中心に行い、1次試験合格を目指す。また、HRS 2次(実技)及びブライダルの会場を彩るナフキンフォールドなど、実務面のセンスも磨く。				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	HRS受験案内	HRSの説明と申込に関する注意事項 練習問題と採点方法		
2~ 4	筆記試験過去問題1※解き方の説明	解答と解説		
5~ 7	筆記試験過去問題2	解答と解説		
8~ 10	筆記試験過去問題2	解答と解説		
11~ 13	筆記試験過去問題3	解答と解説		
14~ 16	筆記試験過去問題4	解答と解説		
17~ 19	筆記試験過去問題5	解答と解説		
20~ 22	HRS実技試験対策説明 レストランサービス基本動作の確認	HRS実技試験対策説明 レストランサービス基本動作の確認		
23~ 26	実技試験模擬課題	実技試験模擬課題		
27~ 28	国際儀礼とテーブルマナー	国際儀礼とテーブルマナー		
29	テーブルマナーとナフキンフォールド	テーブルマナーとナフキンフォールド		
30	前期末試験	前期末試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
レストランサービススタンダードマニュアル HRS実技試験課題		期末試験 確認テスト 出席率	50.0% 30.0% 20.0%	

回	テ ー マ	内 容		

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ウエディングアイテム演習		ブライダル・ホテル学科/ 2年	2022/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	0単位(30時間)	必須	南 敦子
授業の概要				
模擬挙式の企画運営を通して、ウエディングアイテムにどのようなものがあるか、またその作成方法を学ぶ。				
授業終了時の到達目標				
ウエディングアイテムにどのようなものがあるか、その作成方法についても習得し、新郎新婦へのアドバイスができるようになる。 ウエディングのトレンドについて最新の情報をつかみ、顧客に要望に応える。				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内 容		
1~ 2	ウエディングアイテムについて	ウエディングアイテムとは何か ウエディングアイテムにどのようなものがあるか		
3~ 4	模擬挙式企画	イメージ、概要を決める		
5~ 6	模擬挙式のウエディングアイテムについて	どのようなウエディングアイテムが必要か考え、作成の準備をする		
7~ 9	ウエディングアイテム作成			
10~ 12	模擬挙式の進行	模擬挙式の進行に合わせたウエディングアイテムの活用の仕方を考える		
13~ 15	その他のウエディングアイテム	最新のウエディングアイテムについて調べ、レポートにまとめる		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率 課題・レポート 実習・実技評価	10.0% 40.0% 50.0%	【準備学習】次回の授業内容を踏まえて準備・予習する

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダルフラワーⅠ		ブライダル・ホテル学科/ 2年	2022/前期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	兼子 久美
授業の概要				
1. フラワーデザインの基礎知識・基礎技術 2. ブライダルにおける花の用途・基礎技術 3. 花と生活の関わり				
授業終了時の到達目標				
1. フラワーデコレーター協会2級ライセンス取得に火ぐような理論と実技の能力を身につける 2. ブライダルでの花の役割を理解し、その装飾方法を身につける 3. 社会生活・日常生活での花の意義について理解する				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	1. フラワーデコレーター協会2級ライセンスとは フラワーデザインの基礎知識 フラワーデザインの基礎技術	1) 認定試験の内容 2) 花の形態と使用区分/水揚げ方法/用具と資材		
2~5	2. 年中行事 フラワーデザインの歴史 花と生活 コサージュ	1) 行事と花の関わり 2) 歴史の概要 3) 現代社会における花の役割 4) コサージュのデザイン・基本知識 5) <実習>スリーポイント/ラウンド/ブートニア/花冠		
6~12	3. ブライダルフラワー フラワーカラーコーディネート アレンジメント	1) ブライダルフラワーの種類と装飾方法/使用花材・用具 2) 色の持つイメージと合わせ方 3) アレンジメントのデザイン・基本知識 4) <実習>ファンデーションワーク 5) ドーム/トライアングュラー/ホリゾンタル/スパイラル/テーブル花/ギフト		
13~15	4. 基礎用語 プリザーブドフラワー ブーケ	1) フラワーデザインに関わる主な基礎用語 2) プリザーブドフラワーの種類と扱い方 3) ブーケのデザイン・基本知識 4) ブーケのデザインと制作方法の関係 5) ブーケとドレスの関係 6) <実習>リボンボウ/ハンドルのリボンワーク 7) <実習>ラウンド/クラッチ		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
フラワーデコレーター協会2級ライセンス 取得対応テキスト		出席率 授業態度 実習・実技評価	20.0% 20.0% 60.0%	次回の指導内容を 踏まえてテキスト を用いて指導す る。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
テーブルコーディネート		ブライダル・ホテル学科/ 2年	2022/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	富山 圭子
授業の概要				
ブライダルシーンにおいて重要な要素のひとつである、テーブルコーディネートの基礎とアレンジ				
授業終了時の到達目標				
テーブルセッティングの基本を守った上で、クライアントのリクエストを理解し、イメージに沿った提案を行うことができる。				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	1 テーブルコーディネートとは	コーディネートが果たす役割とその効果について		
2~ 3	2 コーディネートのガイドライン	席につくすべての人が楽しく食事を行うために配慮すべき点、その他チェックポイントなど		
4	3 基本のアイテムとセッティング	すべての基礎となるセッティングと主なテーブルアイテムについて		
5~ 7	4 演出のテクニック	色や素材、アイテムとイメージの関係性 季節や歳時記、好みに合わせた演出のコツ		
8	5 ひとりテーブルのコーディネート	前半のまとめを兼ねて実際にコーデを行う		
9	6 ふたりテーブルのコーディネート	ガイドラインを踏まえて2人用テーブルのコーディネートを行う		
10	7 ブライダルテーブル実習プランニング	デモンストレーションの後グループに分かれてプランニングを行う		
11~ 13	8 ブライダルテーブル実習/準備	各グループでプランに基づき、アイテムを整えテーブルを仕上げる		
14~ 15	9 ブライダルテーブル実習/発表 まとめ	グループごとに発表を行い、互いに評し合う その後まとめを行う		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率 授業態度 課題・レポート 実習・実技評価	10.0% 30.0% 20.0% 40.0%	【準備学習】次回の授業内容を踏まえて準備・予習する

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ディスプレイ演習		ブライダル・ホテル学科/ 2年	2022/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	山富 秀世
授業の概要				
1) ブライダル・ホテル系の職種に従事した場合、お客さまへのアドバイスを具体的に行える 2) 店舗・ホテル内においてディスプレイを行うとき、基本的な構成の知識				
授業終了時の到達目標				
1) カスタマーに応じたパーソナルカラーのアドバイスができる 2) コンセプトやシーズンに応じたディスプレイが行える				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内 容		
1~ 2	パーソナルカラーの基本	色彩学の基礎 色の分類		
3~ 4	パーソナルカラーの基本	色分類 トーン・明度・彩度		
5	パーソナルカラーコーディネート の基本	人の持つ色の特徴 4つのシーズンの見分け方		
6~ 9	各自のパーソナルカラーを知る	カラータイプの細分化 カラータイプ別ベストカラー		
10~ 11	似合う色の効果	カラーコーディネートレッスン パーソナルカラーアドバイス		
12~ 13	ディスプレイの構成の基礎	三角、リピート、対称、集中、拡散構成について		
14~ 15	基本構成に応じたディスプレイを行 う	各構成のディスプレイの実技		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
パーソナルカラーワークブック		出席率 授業態度 確認テスト 課題・レポート 実習・実技評価	20.0% 20.0% 20.0% 20.0% 20.0%	次回の指導内容を 踏まえてテキスト を用いて指導す る。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ヘアメイク		ブライダル・ホテル学科/ 2年	2022/前期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	井川 泉
授業の概要				
ヘアメイクが他者に与える印象を学ぶ				
授業終了時の到達目標				
接客業、プランナーとしてふさわしいヘアメイクの知識を学び、自身の身だしなみに活用する技術を身に付ける				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
無し				
回	テーマ	内 容		
1	動機づけ	接客業に必要な身だしなみ		
2	ヘアスタイル	ヘアスタイルが与える印象		
3	ヘアレッスン	髪の毛の性質 ヘアアレンジの道具と使い方		
4~ 9	ヘアレッスン	ヘアアレンジ		
10	和装のヘアスタイル知識	日本髪 かつらの構造知識、取り扱い方		
11	メイク	メイクの知識 基礎化粧		
12	メイク	ベースメイク~ポイントメイク		
13	メイク	フルメイク		
14	期末試験	ウィッグを使用したフィッティング用ヘアアレンジ		
15	期末試験	セルフプロデュース テーマ・・・プランナーとしてのヘアメイク		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
無し		授業態度 実習・実技評価	50.0% 50.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ホテル中国語会話 I		ブライダル・ホテル学科/ 2年	2022/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	張 偉
授業の概要				
1. 中国語ピンイン仕組みの理解 2. ホテル現場用語で挨拶や日常会話の習得 3. 日中の異文化の理解				
授業終了時の到達目標				
1. 中国語検定4級合格 2. ホテルや観光現場に必要な会話の習得				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内 容		
1~ 4	1. 中国語ピンインと発音の仕組み	1) 子音、母音、四声と轻声、ピンインの規制		
5~ 8	2. 中国語の基礎文法	1) 主語、述語、目的語、連体修飾語、連用修飾語 2) 文法の文型		
9~ 10	3. 日中漢字の異同	1) 書き方が違う簡体 2) 意味が違う漢字		
11~ 14	4. ホテルと観光の会話	1) ホテル現場用語での会話練習		
15	期末試験	期末試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
中国語で伝えよう!		出席率 授業態度 確認テスト 課題・レポート 期末試験	10.0% 20.0% 10.0% 10.0% 50.0%	【準備学習】次回の授業内容を踏まえて準備・予習する

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ホテル英会話Ⅲ		ブライダル・ホテル学科/ 2年	2022/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	西良 美智子
授業の概要				
ホテル勤務に必要な英語力を身に着けるため、テキスト、ワークブック、オリジナルスクリプトを教材として学習する。各自ショートスピーチをすることによって、英語での文章作成、人前で英語を話すことに慣れる。				
授業終了時の到達目標				
ホテル勤務に必要な英語力が身についている				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1~ 14	ショートスピーチ ホテル英会話	個別にショートスピーチ オリジナルスクリプトでの英会話学習		
15	期末試験	期末試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
ホテル英会話 ホテルマンの英会話 Highly Recommended(text, workbook)		出席率 授業態度 期末試験 ショートスピーチ	30.0% 20.0% 30.0% 20.0%	次回の指導内容を 踏まえてテキスト を用いて指導す る。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
画像処理実習		ブライダル・ホテル学科/ 2年	2022/前期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	高橋 勇雄
授業の概要				
Photoshopの基本操作				
授業終了時の到達目標				
Photoshopの総合的なスキルの習得 自身の学科に活用できるPhotoshopの応用力				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	基本操作編	基本操作		
2	基本操作編	選択範囲の作成		
3	基本操作編	画像の移動と変形		
4	基本操作編	カラーモードと色調補正		
5	基本操作編	ペイント		
6	基本操作編	レイヤー操作		
7	基本操作編	パスとシェイプ		
8	基本操作編	テキスト		
9	基本操作編	フィルター		
10	基本操作編	画像の入出力		
11	基本操作編	操作の復習		
12~ 13	コンテンツ制作	フォトレタッチ		
14~ 15	コンテンツ制作	フォトコラージュ		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
Photoshopクイックマスター(ウィネット)		出席率 授業態度	20.0% 30.0%	

回	テ　　マ	内　　　　容	
	実習・実技評価	50.0%	

作成者:

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ホスピタリティマインド		ブライダル・ホテル学科/ 2年	2022/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	選択	角 知美
授業の概要				
ホテルやブライダル等のサービス理解が必要となる「おもてなしの心」について広く学ぶ。				
授業終了時の到達目標				
言葉の向こう側にある「心」を読むことができるようになる。 待ちではなく、攻めのおもてなしとは何か行動に移すことができる。				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内 容		
1～ 3	1. おもてなしの心とは何か	心の向こう側にある「心」を読む		
4～ 6	2. 幸せの定義とは何か	様々な分野の第一線で活躍する一流のプロの仕事を掘り下げる。		
7～ 9	3. メートル・ドテル ～料理部門の日本一のおもてなし	レストランサービスからみた、日本一のおもてなしとは何か。		
10～ 12	4. ホテル・旅館ランキング ～おもてなし部門～	おもてなしや心配り、対応、案内など、お客様が推薦したお客様ランキングの理由を探る。		
13～ 15	大革命・ニッポンの宿	大革命「お客様を呼ぶ」旅館、ホテルに注目する。		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		課題・レポート 確認テスト 出席率	50.0% 30.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダルフラワーⅡ		ブライダル・ホテル学科/ 2年	2022/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	選択	兼子 久美
授業の概要				
1. フラワーデコレーター協会2級ライセンス試験 2. フラワーデザインの技術 3. オリジナルウエディングの花装飾/クリエイターズフェスティバル展示ブーケ制作				
授業終了時の到達目標				
1. フラワーデコレーター協会2級ライセンスを取得する 2. イメージしたデザインを形にできる技術を身につける				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1~4	1. 理論 ブーケ	1) テキストの復讐 2) <実習>ラウンド/リスト/ディアドロップ/ブーケホルダーを使用したブーケ		
5	2. 花束	1) <実習>ギフトラッピング		
6	3. アレンジメント	1) <実習>自由制作		
7~10	4. 2級ライセンス試験	1) 実技試験・写真撮影 コサージュ/ブーケ/アレンジメント/カラーイメージアレンジメント 2) 理論試験 筆記 ※ライセンス試験を受けない生徒も実技制作と理論試験を行う		
11	5. クリスマス(行事の花)	1) <実習>クリスマスアレンジメント		
12~13	6. オリジナルウエディング	1) 会場装飾花の制作 2) ブーケ等の制作		
14~15	7. 自由制作	1) <実習>プリザーブドフラワーとドライフラワーの装飾花		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
フラワーデコレーター協会2級ライセンス 取得対応テキスト ブーケ専用雑誌		出席率 授業態度 実習・実技評価 その他(筆記テスト)	15.0% 15.0% 50.0% 20.0%	次回の指導内容を 踏まえてテキスト を用いて指導す る。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
婚礼着付け		ブライダル・ホテル学科/ 2年	2022/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	選択	長谷川 香織
授業の概要				
きもに関する基礎知識の習得 浴衣の着装の演習 社会生活に役立つマナーの習得				
授業終了時の到達目標				
きもに関する基礎知識及び着装に関する知識の習得 初級程度のマナーの知識の習得 マナー初級取得(希望者のみ)				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
次回の内容を踏まえて、テキストを用いて予習する				
回	テーマ	内 容		
1~ 2	きもの基礎知識	1) 各部名称 2) きものたたみかた 2) きもの種類		
3~ 9	浴衣の装着	1) ひもの扱い方 2) 自装または他装 2) 半幅帯の結び方		
10~ 14	マナー			
15	期末テスト			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
センスアップマナーStep 1		出席率 授業態度 実習・実技評価 期末試験	10.0% 20.0% 20.0% 50.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
レストランサービス技法Ⅱ		ブライダル・ホテル学科/ 2年	2022/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	選択	角 知美
授業の概要				
1年次で学んだことを基礎に、国家資格検定対策とレストランでの接客全般、結婚披露宴でのサービスの役割と心構えを学ぶ。				
授業終了時の到達目標				
HRSレストランサービス技能検定の筆記試験対策を中心に行い、8月の一次合格を目指す。 HRS 2次(実技)およびブライダルの会場を彩るナフキンフォールドなど、実務面のセンスを磨く。				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	HRS受験案内	HRSの説明と申込に関する注意事項 練習問題と採点方法		
2~ 6	筆記試験過去問題1※解き方	解答と解説		
7~ 9	HRS実技試験対策説明 レストランサービス基本動作の確認	HRS実技試験対策説明 レストランサービス基本動作の確認		
10				
11				
12				
13				
14				
15	前期末試験	前期末試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
レストランサービス スタンダードマニユアル HRS実技試験課題		期末試験 確認テスト 出席率	50.0% 30.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
イベント企画		ブライダル・ホテル学科/ 2年	2022/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	45回	6単位(90時間)	選択	南 敦子
授業の概要				
オリジナルウエディングの企画運営				
授業終了時の到達目標				
学生自ら挙式・披露宴を企画し、運営する				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1～ 5	カップル決定	カップル面談		
6～ 7	打合せ1	コンセプト、流れの確認		
8～ 10	プランニング	挙式・披露宴の流れを考える		
11～ 12	打合せ2	招待客の確認、招待状について		
13～ 15	招待状作成	要望に応じたペーパーアイテム(招待状)を作成する		
16～ 19	生い立ちムービー制作 衣装合わせ	写真の編集、ロケ制作		
20～ 21	打合せ3	演出、引き出物等確認		
22～ 24	プランニング	司会原稿の作成		
25～ 26	打合せ4	出席者確定後の席次確認		
27～ 29	会場レイアウト	コンセプトに合った会場レイアウト、コーディネートを考える。		
30～ 33	会場準備	小物制作、引き出物準備		
34～ 35	最終打合せ5	全体イメージの確認		
36～ 37	最終確認	司会に合わせて、演出確認		
38～ 40	会場設営、リハーサル	全体確認、会場をイメージしリハーサル		

回	テ ー マ	内 容		
41～ 42	最終リハーサル	全体確認、細部のチェック		
43～ 45	アルバム制作・DVD編集	写真の編集、アルバム制作 片づけ、引継ぎ		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		課題・レポート 授業態度 出席率	40.0% 40.0% 20.0%	次回の指導内容を 踏まえてテキスト を用いて指導す る。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
レストランサービス技法Ⅱ		ブライダル・ホテル学科/ 2年	2022/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	選択	角 知美
授業の概要				
1年次で学んだことを基礎に、国家資格検定対策とレストランでの接客全般、結婚披露宴でのサービスの役割と心構えを学ぶ。				
授業終了時の到達目標				
HRSレストランサービス技能検定の筆記試験対策を中心に行い、8月の一次合格を目指す。 HRS 2次(実技)およびブライダルの会場を彩るナフキンフォールドなど、実務面のセンスを磨く。				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	HRS受験案内	HRSの説明と申込に関する注意事項 練習問題と採点方法		
2~ 6	筆記試験過去問題1※解き方	解答と解説		
7~ 9	HRS実技試験対策説明 レストランサービス基本動作の確認	HRS実技試験対策説明 レストランサービス基本動作の確認		
10				
11				
12				
13				
14				
15	前期末試験	前期末試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
レストランサービス スタンダードマニユアル HRS実技試験課題		期末試験 確認テスト 出席率	50.0% 30.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ペーパーアイテム演習		ブライダル・ホテル学科/ 2年	2022/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	選択	南 敦子
授業の概要				
ペーパーアイテムの種類を知る オリジナルのペーパーアイテムを作成する				
授業終了時の到達目標				
お客様の要望に合ったペーパーアイテムの提案、作成ができる				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	ペーパーアイテムの種類 招待状について	ペーパーアイテムにはどのようなものがあるか 招待状について調べる		
2~ 4	オリジナルの招待状作成	オリジナルの招待状を企画・作成		
5~ 7	オリジナルウェディング招待状作成	新郎新婦のイメージに合わせた招待状の企画・作成		
8~ 11	席次表の作成	席次表の企画・作成		
12~ 13	席札・メニュー表の作成	席札・メニュー表の企画・作成		
14	その他ペーパーアイテム作成	挙式・披露宴の進行に合わせたアイテムの企画・作成		
15	ペーパーアイテムまとめ	作成物の振り返り		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
配布資料による		出席率 授業態度 確認テスト 実習・実技評価	20.0% 20.0% 20.0% 40.0%	【準備学習】 次回の授業内容を 踏まえて準備・予 習する

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ネイル・エステ		ブライダル・ホテル学科/ 2年	2022/後期	実習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	選択	石黒 なつみ
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> ・ブライダルシーンにおける、ネイル・エステティックの関わり ・施術の特徴、名称 				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・お客様へのアドバイスができるようになる。 ・接客をするにあたり、自分自身の身だしなみについても考える。 				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	授業概要説明	ブライダルシーンにおけるネイル・エステティック		
2	ブライダルネイル概論 ネイルケアデモンストレーション	施術の内容・名称 サロンで行われるケアの流れを理解する		
3	ネイルケア体験	自分でできる、美しい指先を保つためのケアを学ぶ		
4	ハンドマッサージ体験	相モデルでハンドマッサージを体験する。		
5	ネイルデザイン イクステンション概論	ブライダルシーンで人気のネイルデザイン イクステンションの名称、特徴		
6	イクステンションデモンストレーション	イクステンション(ジェルネイル・アクリリック)の施術 の特徴を体験する		
7	ブライダルエステ概論	施術の内容・名称 皮膚科学		
8	フェイシャルケアデモンストレーション	サロンで行われる施術の様子を体感		
9~ 10	フェイシャルケア体験	相モデルでフェイシャルマッサージを体験		
11	ボディケア概論	施術の内容・名称 プチデモンストレーション		
12~ 13	ボディケア体験	相モデルでボディケアを体験		
14	ハンドケアまとめ			
15	セルフケア 確認テスト			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
配布資料による		出席率 授業態度	40.0% 60.0%	次回の指導内容を 踏まえてテキスト を用いて指導す る。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダル実務		ブライダル・ホテル学科/ 2年	2022/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	選択	市原 久弓
授業の概要				
1. 1年次に学習したブライダルの基礎知識をもとに、さらに広く深く学習する 2. ブライダルコーディネーター検定に出題されやすい個所を集中的に学習する				
授業終了時の到達目標				
1. ブライダル業界で活躍できる専門知識、対人能力を身につける 2. ブライダルコーディネーター検定に合格する				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
学習した内容を、次回までにプリントやテキストで復習しておく				
回	テーマ	内容		
1~ 4	日本の婚礼の慣習 ~結納~			
5	日本の婚礼の慣習 ~結納~	1. 模擬結納式(片道型) 2. 模擬結納式(集合型)		
6	日本の婚礼の慣習 ~見合い~	1. 見合いとは 2. 見合いの進行 3. 見合いのマナー		
7	日本の婚礼の慣習 ~その他~	1. 引き出物 2. 鏡開き 3. 三々九度 4. 万歳 5. 三本締め 6. 一丁締め 7. 桜湯 8. 六曜 9. 一粒万倍日 10. 天赦日 11. 寅の日 12. 三隣亡、不成就日 13. 天一天上		
8	ブライダルにまつわる言葉の復習	歴史・宗教と結婚式<キリスト教式結婚式>		
9	ブライダルにまつわる言葉の復習	歴史・宗教と結婚式<神前結婚式>		
10	ブライダルにまつわる言葉の復習	歴史・宗教と結婚式<人前式結婚式>		
11	ブライダルにまつわる言葉の復習	披露宴		
12~ 21	ブライダルコーディネーター検定対策	1. ABC検定過去問題を解く 2. 解答・解説		

回	テーマ	内 容		
22～ 29	ブライダルコーディネーター検定対策	1. ブライダルコーディネーター検定過去問題を解く 2. 解答・解説		
30	振り返りとまとめ	1. 2年間の知識の振り返り 2. まとめと確認テスト		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
アシスタント・ブライダル・コーディネーター検定テキスト スタンダード プリント		期末試験 確認テスト	50.0% 50.0%	次回の指導内容を踏まえてテキストを用いて指導する。

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ホテル中国語会話Ⅱ		ブライダル・ホテル学科/ 2年	2022/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	0単位(30時間)	選択	張 偉
授業の概要				
1. 中国語ピンイン仕組みの理解 2. ホテル現場用語で挨拶や日常会話の習得 3. 日中の異文化の理解				
授業終了時の到達目標				
1. 中国語検定試験4級合格 2. ホテルや観光現場に必要な会話の習得				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内 容		
1~ 2	4. ホテルと観光の会話	1) ホテル現場用語での会話練習		
3~ 8	4. ホテルと観光の会話	2) 観光現場用語での会話練習		
9~ 14	検定試験対策			
15	期末試験			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
中国語で伝えよう!		出席率 授業態度 確認テスト 課題・レポート 期末試験	10.0% 20.0% 10.0% 10.0% 50.0%	【準備学習】次回の授業内容を踏まえて準備・予習する

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ホテル英会話Ⅲ		ブライダル・ホテル学科/ 2年	2022/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	0単位(30時間)	選択	西良 美智子
授業の概要				
ホテル勤務に必要な英語力を身に着けるため、テキスト、ワークブック、オリジナルスクリプトを教材として学習する。各自ショートスピーチをすることによって、英語での文章作成、人前で英語を話すことに慣れる。				
授業終了時の到達目標				
ホテル勤務に必要な英語力が身についている				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1~ 14	ショートスピーチ ホテル英会話	ショートスピーチ オリジナルスクリプトを使用しての英会話学習		
15	期末試験	期末試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
ホテル英会話 ホテルマンの英会話 Highly Recommended(text, workbook)		出席率 授業態度 ショートスピーチ 期末試験	30.0% 20.0% 20.0% 30.0%	課題、レポートは 合格点に満たな かった時に課す